

住吉区地域自立支援協議会総会

2024年度議案書

日 時 2024年6月26日（水）
 13：30～14：30

場 所 住吉区役所 1階第1会議室

議案 1 2023年度活動報告

議案 2 2024年度活動方針案

議案 3 2023年度小口現金会計報告

議案 4 2024年度小口現金予算案

議案 5 住吉区障がい者基幹相談支援センターの運営評価

議案 1 2023年度住吉区地域自立支援協議会活動報告

1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時

(1) 相談ケース

- 4月26日 (担当;ふうが、よさみ野) 2件
 - ・精神 友人からの相談 通りがかり
交通機関に関する相談
 - ・精神 チラシ
再就職やサービス利用についての相談
- 5月24日 (担当:いちご、まいど) 2件
 - ・70代 療育 家族からの相談 チラシ
今後の生活について、サービス利用やお金の管理等についての相談。
 - ・70代 身体 広報
人に付きまといわれているように感じてしまうことからの医療面の相談
- 6月28日 (担当:よさみ野、あさか会) 1件
 - ・60代 精神 家族からの相談 広報
生活がしんどくなってきており、金銭や住宅に関する相談。
- 7月26日 (担当:ふうが、見守り) 0件
- 8月23日 (担当:いちご、まいど) 3件
 - ・60代 精神 広報
就労支援について年齢で区切られていることがあるとの訴え。
 - ・40代 精神 通りすがり
就労支援についての相談。
 - ・精神 紹介
就労支援についての相談
- 9月27日 (担当:見守り、あさか会) 1件
 - ・精神
住宅関係の相談と福祉サービス利用についての相談。
- 10月25日 (担当:ふうが、よさみ野) 1件
 - ・50代 精神
日々の気になることや家族関係についての相談。
- 11月22日 (担当:いちご、まいど) 1件
 - ・50代 精神
就労支援についての相談。
- 12月27日 (担当:見守り、あさか会) 5件
 - ・50代 身体
住宅支援についての相談と、福祉サービスについての相談。
- 1月24日 (担当;ふうが、よさみ野) 3件
 - ・児童 障がい児相談支援事業所についての相談。
 - ・80代 介護保険でデイサービスを利用。面会を増やしたいと相談。

・ 50代 精神

就労支援についての相談。

● 2月28日 (担当:まいど) 3件

・ 60代 身体 広報

ピアカウンセリングについての相談。

・ 50代 精神

金銭面についての相談。

● 3月27日 (担当:見守り、あさか会) 2件

・ 20代 精神

就労支援についての相談。

・ 50代 精神

セーフティネット住宅についての相談。

合計 19件 平均相談件数 2件/月

2. 事例検討会 9、10、11、12、3月の5回 第2水曜日実施

※2022年度から大阪公立大学の野村恭代教授がSVとして参加いただいております。

令和5年度住吉区地域自立支援協議会 事例検討会活動報告		
開催日	発表	内容
9月13日	区生活支援課	療育、精神をお持ちの方。CWの受け答えに応じず自傷行為もあり、金銭管理等の支援が必要。何度も電話や訪問をするが、本人と連絡が取れていないケースについて検討を行った。
10月11日	日中活動部会	身体1級、療育帳A、精神1級の50代の方。 生活介護を週1回利用していたが、両親の体調不良やコロナの流行等を理由に1年半以上通所できていない。本人は通所を希望しており、支援者が両親にアプローチするも利用再開には至らず、また両親の高齢化・家族の介護力低下がみられている事例についての検討を行った。
11月8日	相談支援部会	療育B1、精神の20代の方。利用していた事業所に受け入れ拒否されているのに固執し、他所への通所は消極的で医療面でも課題があるケースについて検討を行った。
12月13日	精神ネットワーク部会	精神2級の20代の方。過去に覚せい剤使用等あり入退院も繰り返して一人暮らしを始めるも薬物依存、異性への依存が続く。週1回通所していたが、次第に休むようになり来なくなっているケースについて検討を行った。

3月13日	野村先生	<p>①住民と専門職の協働による支援がうまく機能している事例として、住民主体の支えあいのまちづくりー津別町プロジェクトーの概要について紹介。</p> <p>②共依存をどのようにとらえるか、共依存の特徴やアプローチについて説明。</p>
-------	------	---

3. 相談支援部会

2023年度は8月と12月の除いて計10回開催し、コロナ禍以前の活動スタイルに戻ってきました。

部会は毎回の情報提供と合わせて、グループワークを5、6、1月の計3回実施し、2、3月は2024年度の報酬改定動向についての学習会を行いました。また、ミニ学習会は7月に「アンガーマネジメント研修」を実施する等、相談員の資質向上や課題共有の場を設けてきました。部会参加者は毎回概ね15名～20名程度となっています。

開催日時 4/20、5/18、6/15、7/20、9/21、10/19、11/16、1/18、2/15、3/21

4. 精神保健ネットワーク部会

◆第1回 地域の精神看護からみた現状と課題（対面開催）

日時；2023年7月25日（火）13時30分～15時

場所；区役所 第1会議室

話題提供；ホットなび訪問看護ステーション

進行；川島さん

内容：話題提供 30分程度、グループワーク 40分程度

参加者数：16人

◆第2回 事例検討会 と合同開催分

日時：2023年12月13日（水）10時30分～12時（完全オンライン・ZOOMホストは松岡対応）

事例提供：6月中に送付する精神保健ネットワーク部会の年間の開催案内に提供者を募る旨を記載するが希望者なく、いちごの会に事例提供依頼。

進行：区役所 堀さん

SV:大阪公立大学 野村先生

参加者数：23人

◆第3回 住吉区地域自立支援協議会研修会 精神ネット主催担当分（完全オンライン開催）

日時：2024年1月19日（金）13時30分～15時

テーマ：人権の視点から精神障がいのある人の生活支援を考える

～精神科における長期入院の問題・権利擁護の視点から～

内容：精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築が求められる一方、日本における障害者権利条約の取り組み状況について、2022年に国連の対日審査が行われ、

本人の同意によらない入院形態などの是正勧告 が出るなど、精神障害福祉分野を取り巻く状況には様々な動きが。これまで、当事者との協働や支援をされてきた実践のみならず、制度政策への提言などのソーシャルアクションも積み重ねてこられた芦田さんに、人権擁護の観点から、精神障がいのある方の支援における、地域や制度、現状や課題について提起いただいた。

講師：あじさいネット 芦田さん

流れ：90分で質疑応答、松岡との掛け合いも込みで講演。

進行：ふうが 松岡

実務：研修参加受付は Google form にて松岡が対応。ZOOM ホスト & 当日の入退室管理もふうが対応。

参加者数；25人

5. グループホーム部会

・グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

2023年度は、新型コロナウイルス対策として、全会オンラインでの実施としました（6月、8月、10月、12月、2月）。

グループホームを運営する事業所が増え、部会に参加される事業所も増えました。阿倍野区でグループホームを運営している事業所や、中央区で就労支援 B 型を運営されている事業所からも、部会に参加したいとの意向を受け、参加頂いています。

部会の内容としては、グループホームの追い出し裁判の状況や報酬改定に伴う情報共有等を行いました。また、入居時のアセスメンや入居者の家族との関係形成の在り方などについて協議しました。グループホームの事業所数が増えたことに伴い、サービスの質の向上・維持が課題であるとの認識を共有しています。

6. こども部会

- ・子ども部会事務局として会議を開催しました。
- ・事務局と住吉区教育、福祉担当の職員と各団体の役割、質疑応答などの集まりを開催しました。
- ・研修は、難民支援についてを主催、不登校児支援の NPO, 医療法人と研修を共催しました。

7. 日中活動支援部会

・2023年度も2か月に一回、奇数月に計5回開催しました。参加事業所の多い月、少ない月とありましたが、つながる場、気づき、学べる場として内容を考えながら行ってきました。部会での企画取り組みとして、地域とのつながりをより深めていくために、また住吉区にある通所事業所を知ってもらうとことを目的に、11月18日（土）墨江福祉会館で第1回「つながる祭り」を開催、その準備や打ち合わせも行ってきました。

開催日 5月17日（水）、7月12日（水）、9月13日（水）、11月15日（水）
1月17日（水）

8. 事業所連絡会研修会

- ・6月9日（金）13:30～15:00

テーマ：「昨今の障がい者雇用課題について」

講師：大阪市障がい者就業・生活支援センター所長 前野哲哉氏氏

参加人数：30名

- ・9月19日（火）13:30～15:00

テーマ：「複合的な課題を持つ世帯の地域支援について」

講師：北野 誠一氏

参加人数：33名

- ・11月17日（金）13:30～15:30

テーマ：「支援者が知っておくべき相続や遺言についての基礎知識」

講師：恒星法務事務所 司法書士 高松 尚子氏

参加人数：37名

- ・1月19日（金）13:30～15:00

テーマ：「権の視点から精神障がいのある人の生活支援を考える」

講師：あじさいネット 芦田 邦子氏

参加人数：オンライン開催 21アカウント

9. パンフレット作成

- ・「早期発見・早期対応のための養護者虐待等の事例に対する支援ハンドブック」を作成しました。

このパンフレット作成にあたって、北野先生ワーキングメンバーとして入っていただきました。

※ワーキング活動日程（4/19, 5/17, 7/12, 8/16, 9/22, 10/18, 3/14）

10. 総会及び事務局会議

(1) 総会

6月28日に開催しました。

議案

- ・2022年度活動報告
- ・2023年度活動方針案
- ・小口現金会計報告
- ・小口現金予算案
- ・住吉区地域自立支援協議会委員
- ・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について

(2)事務局会議

- ・ 4月～3月まで第4水曜日 14:00～16:00 で開催しました。

何でも相談、事例検討会、研修会、各部会活動等の報告、刊行物作成、制度情報の共有などを行いました。

1 1. その他の活動

(1)東住吉支援学校日中活動事業所説明会

7月8日(土) 10:00～12:00 場所：東住吉支援学校

(2)市自立支援協議会へ提言する地域課題について

虐待防止の対応と意識啓発、介護保険と障がいの併給、セルフプラン問題、相談支援の基盤、8050等緊急ケース対応、つながる場の強化、区役所の人員体制等、計9点の課題をあげました。

(3)その他の報告

①2024年度報酬改定の動向についての共有。

②GH追い出し裁判経過共有

大阪市内のマンションに入居しているグループホームが消防法の適用によって新たに負担がかかる可能性があるとの理由でマンションから退居するように訴えられ、一審ではグループホーム側が敗訴し、現在控訴審で争っています。

③その他

- ・ 住吉区福祉専門会議の委員を吉田が退任し、松岡が着任しました。
- ・ 「要支援者台帳登録」への協力を行いました

議案2 2024年度住吉区地域自立支援協議会活動方針

1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時（別紙）
2023年度に引き続き区役所1階の第一会議室にて開催します

2. 事例検討会 9、10、11、12、3月の5回 第2水曜日

2023年度に引き続き野村恭代先生にスーパーバイザーとしてご参加いただき、各事例について検討を行います。

[活動予定]

年間5回

- ・令和6年9月11日（水）10：30～ 事例提供：区生活支援課
- ・令和6年10月9日（水）10：30～ 事例提供：日中活動部会
- ・令和6年11月13日（水）10：30～ 事例提供：相談支援部会
- ・令和6年12月11日（水）10：30～ 事例提供：精神ネットワーク部会
- ・令和7年3月12日（水）10：30～ 年度総括

3. 相談支援部会

2024年度は2023年度と同様8月、12月を除いて年10回開催します。

グループワークを3回程度、ミニ研修会を1～2回に加え、今後、機能強化型を取得している事業所や主任相談支援専門員配置を目指す事業所を中心に、部会の運営にも携わってもらう仕組みづくりを進めてきます。

また地域拠点となる事業所の拡大と合わせて、一人事業所のサポート策についても引き続き進めていきます。

- ・開催日時 4/18、5/16、6/20、7/18、9/19、10/17、11/21、1/16、2/20、3/27

4. 精神保健ネットワーク部会

◆第1回 取り組み案

内容：地域福祉実践に関するグループワーク

日時：2024年9月中で調整中

役割分担：講師調整（ほっとナビ）/その他は順次相談

会場：住吉区役所 第1会議室

◆第2回 事例検討会と共催（完全オンライン開催）

・2024/12/11（水）10:30-12:00… 事例：精神ネット

記録：デューン住之江

・大阪公立大学 野村先生がSV.

【役割分担】

- ・司会進行：住吉区役所 上田さん
- ・事例提供：ファニー介護 住吉 辻中さん
- ・ZOOMホスト：ふうが 松岡

◆第3回 事業所連絡会研修会精神ネット担当分（完全オンライン開催）

- ・日時：2025年2月14日（金） 13時30分～15時00分
- ・講師：医）ハートフリーやすらぎ 大橋奈美さん
- ・役割分担：チラシ作成（松岡）/部会への案内（住吉区役所 大西さん
司会：ふうが 松岡
ZOOMホスト：ふうが 松岡

5. グループホーム部会

- ・今年度も、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営していきます。
とりわけ、グループホームの事業所数が増えたことで、サービスの質をいかに向上・維持していくかが課題となっていますので、部会としても協同して研鑽を積んでいけるよう図っていきます。また、それに関連して「地域連携推進会議」がサービスの質の向上に資するものになるよう、その在り方についても検討していきます。
さらに、この度の報酬改定を受けて、グループホームの運営がより厳しくなる可能性があり、運営上の課題についても情報共有し、政策提言につなげていきます。

6. こども部会

- ・住吉区こども食堂へのアンケート実施⇒課題共有し、今後こども部会としての行動を考える」
- ・こどもの性に関する勉強会、イベントを企画。
- ・その他研修やイベント開催します。
さくメンタルクリニックと共催研修
サックスライブ共催
ビジョントレーニングインストラクター養成講座共催（年6回予定）

7. 日中活動支援部会

2024年度も2か月に1回、報酬改定による影響や各事業所の状況、事例検討、防災、ミニ研修会などの内容で開催する予定です。10月には、部会の企画「第2回つながる祭り」を行います。引き続き事業所間のつながりを広げていき、情報共有や意見交換を含め、気づきや学びの場としていきます。

開催予定日 5月15日（水）、7月17日（水）、9月18日（水）、11月20日（水）
1月15日（水）、3月19日（水）

8. 事業所連絡会研修会 会場；住吉区役所4階会議室

6月、9月、11月、1月に開催。時間は13:30～15:30とします。

①6月7日（金）

「早期発見・早期対応のための養護者等による障がい者虐待の支援を考える」

講師：潮谷 光人氏（東大阪大学）

北野 誠一氏（西宮市権利擁護支援システム推進委員）

②9月13日（金）「[触法]障がい者の地域支援（仮）」

講師：辻 圭輔氏（ダンデライオン）

③11月29日（金）「未定」

講師：未定

④2月未定「精神ネットワーク部会による研修（仮）」

講師：未定

9. パンフレット作成

①住吉区障がい者応援マップ（資源マップ）の作成を行います。

②昨年度作成した「支援者向けの虐待防止パンフレット」の配布を行ってまいります

10. 総会及び事務局会議

(1)総会

2024年6月26日（水）13:30-14:30

- ・2023年度活動報告
- ・2024年度活動方針案
- ・小口現金会計報告
- ・小口現金予算案
- ・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について

(2)事務局会議

毎月第4水曜日 午後2時から

11. その他

(1)7月19日(金)14:00～16:00

東住吉支援学校通所事業所説明会を開催し、区内日中活動事業所のブース設置や区基幹センターによる相談対応を行う。

(2)大阪市中南部高次脳機能障害包括ケアネットワークへの活動協力を行ってまいります。

(3)2024年度報酬改定後の動向について、協議会でも各部会より課題を吸い上げて把握してまいります。

(4)市自立支援協議会へ提言する地域課題についても引き続きあげてまいります。

(5)その他

- ・住吉区福祉専門会議の委員（松岡）が自立支援協議会として継続して参画

議案3 2023年度小口現金収支報告

【収入の部】

住吉村常盤会	100,000
利息	2
前年度繰越金	233,488 (池田泉州B)
合計	333,490

【支出の部】

講師料	25,000
HPドメイン料(振込料含)	20,440
会場使用料	7,000
次年度繰越金	281,050 (池田泉州B)
合計	333,490

議案4 2024年度小口現金予算案

【収入の部】

住吉村常盤会	100,000
前年度繰越金	281,050 (池田泉州B)
合計	381,050

【支出の部】

ホームページ関係(ドメイン代等)	20,440
講師料	50,000
資源マップ	50,000
次年度繰越金	233,048 (池田泉州B)
合計	333,488

議案 5 住吉区障がい者基幹相談支援センター運営評価（別紙）